

令和3年6月24日

関係各位

(株)クボタケミックス堺工場による原料を誤使用した製品の出荷について(中間報告)

日本水道協会検査部

本協会検査工場である(株)クボタケミックス堺工場において、令和3年2月上旬に、誤って、本来使用すべき原料ではなく、試作用原料を使用した水道配水用ポリエチレン管が生産され、本協会検査合格品として出荷されていた事について、5月13日(木)に当該工場から報告がありました。

本協会では、5月14日(金)に事実の確認を行い、本協会の検査に関する要綱に基づき、同日より上記工場における水道配水用ポリエチレン管に対する検査の一時保留を実施中です。

上記工場では、5月18日(火)より当該の試作用原料を使用した製品を作成し、本協会立会のもと、5月21日(金)より性能確認※を開始しました。既に、日本水道協会規格「JWWA K144 水道配水用ポリエチレン管」に定められた浸出性に関する項目については満足していることを確認していますが、全ての性能確認は7月上旬に終了する見込みです。

なお、この性能確認により、原料を誤使用して出荷した当該製品は、日本水道協会検査合格品と同等の性能を有するか確認できます。

このほか、現時点で判明している主な状況については、下記のとおりです。

新たな情報が明らかになり次第、ホームページにてご報告します。

## 記

### 1. 発生場所

(株)クボタケミックス堺工場 (所在地：〒592-8332 堺市西区石津西町14-2)

### 2. 発生状況

令和3年1月21日、材料タンク(30トン)に本来使用すべき原料が15.27トン入っている状態で、試作用原料3.25トンを誤使用し、2月上旬から同タンクの材料を用いて生産した事実が5月10日に判明

### 3. 試作用原料を誤使用した可能性のある製品

水道配水用ポリエチレン管 直管及びEF受口付直管 呼び径100  
堺工場2月生産分 合計3131本

※：日本水道協会規格(JWWA K144)で求められる物性及び浸出性の性能確認(形式試験)

以上

担当：大阪支所検査課 曾和、大阪検査事業所 脇田

TEL：06-4399-5100

TEL：06-4399-6100